

戸田市議会姉妹都市訪問代表団

戸田市議会では、平成29年10月18日から22日まで、オーストラリア・シドニー市および姉妹都市のリバプール市を2人の議員(馬場栄一郎議長と斎藤直子議員)と随行職員が訪問し、友好・親善を深めてきました。この内容は、11月22日の本会議で報告がありました。



▲市庁舎玄関で多くの職員の出迎えを受ける訪問代表団

中学生海外交流派遣事業の再開を

【クレアおよびニュー・サウス・ウェールズ州政府教育省を訪問】 今回の訪問目的の一つである両市中学生海外交流派遣事業の再開に向けての情報収集を行うため、一般財団法人(クレア)シドニー事務所を訪問し、オーストラリアの経済、政治システム、教育、子供の保護等のレクチャーを受けました。次にニュー・サウス・



▲州政府教育省との意見交換

【リバプール市との意見交換会等】 リバプール市では、姉妹都市提携25周年を祝う歓迎夕食会に参加し、また、リバプール市議会議員との意見交換会を行いました。意見交換会ではリバプール市から、「リバプール市の学校から日本に交換留学生を出すことを、リバプール市

ウェールズ州政府教育省を訪問し、州の教育プログラムについて説明を受け、意見交換を行いました。特に中学生海外交流派遣事業では、交流の再開は、大変重要な課題の一つであるとの考えに、「全く同感である。日本からオーストラリアへの訪問はスタディツアーが用意されており、協力させていただく」との回答をいただきました。

【帰国後、他の組織との意見交換会】 帰国後、市の協働推進課、教育委員会、国際交流協会と意見交換会を行い、情報共有を図りました。

そのほかリバプール市側からは、市の中堅職員——具体的には、計画、技術、コミュニティの担当職員の相互派遣という、さらなる交流の提案がありました。



高校生議会 アンケート集計結果

○参加者数 26人 ○アンケート回答数 24人

1. 高校生議会に参加した印象

とてもよかった	15人
よかった	8人
どちらともいえない	1人

2. 高校生議会の内容で印象に残ったもの(複数回答可)

一般質問	11人
委員会	10人
討論・採決	10人
質疑	7人
委員長報告	5人
その他	2人

※ その他
(①自分で反対討論を考えられたこと
②最後の、感想を述べる場面)

3. 模擬議会を体験して、議会の仕組みや役割についての理解は変わったか。

理解できた	13人
よく理解できた	8人
少し理解できた	3人

4. 議会についての印象は変わったか。

身近に感じた	14人
興味を持った	10人

お知らせ

■会派結成・会派名変更

11月22日付で遠藤英樹議員が「平成会」を脱会し、会派「みんなでまちづくり」を結成、また、12月1日付で「戸田未来の会」が「みらいの会」に会派名を変更しました。

12月1日現在の会派構成は下記のとおりです。

平成会 5人、みらいの会 5人、公明党 5人、戸田の会 5人、日本共産党戸田市議団 4人、無所属 1人、みんなでまちづくり 1人

■議席の変更

12月1日付で下記議員の議席が変更となりました。

遠藤英樹議員 (16番 ⇒ 5番)
林 冬彦議員 (5番 ⇒ 6番)
峯岸義雄議員 (6番 ⇒ 15番)
斎藤直子議員 (15番 ⇒ 16番)

議員研修会を開催

平成29年10月16日、災害対策研究会代表の宮本英治氏をお招きして、「首都直下地震に備える」地域防災力の向上に向けて」と題して研修会を開催しました。全議員が参加し、首都直下地震を想定した上での、家庭の防災、地震の基礎知識、戸田市の被害と地域防災などについて学びました。過去の大规模地震などの教訓から、地域の実践的防災対策として、予防対策や備えを重視することの重要性を改めて認識するなど、地域防災力の強化に向けて、大変有意義な研修会となりました。



総務委員会懇談会レポート

公共施設のユニバーサルデザインについて、議会懇談会を開催

去る10月25日、30日に、市内在住外国人、戸田市心身しょうがい児・者を守る親の会、戸田市身体障害者福祉会と、議会懇談会を開催しました。テーマは、「公共施設におけるユニバーサルデザインの現状」です。それぞれの立場から、公共施設を利用する際に感じている不便な点や改善してほしい点など、率直な意見を伺いました。委員会として、これまでもユニバーサルデザインを調査研究していましたが、懇談会では、委員会が想定していないような意見が多く出され、認識を改める有意義な懇談会となりました。

主な議案

一般質問

特集：高校生議会

高校生議会アンケート

委員会視察レポート

主な議案

一般質問

特集：高校生議会

姉妹都市訪問代表団

委員会視察レポート